

For Earth, For Life
Kubota

クボタミニバックホー

URBAN EXCAVATOR
Tough

U-30-6
U-35-6



国土交通省新技術登録システム

NETIS 登録

オートアイドル機能付ミニバックホウ
登録番号 KK-120076-A

NETIS 実施期間のみ有効

使いやすさをさらにグレードアップ

優れた完成度と圧倒的な信頼を誇るクボタミニバックホー U-30/U-35 がフルモデルチェンジ。

排ガス規制に対応したエンジンを搭載。余裕のパフォーマンスで作業性を高めるとともに、低燃費、低振動、低騒音など環境性能も一層充実。オペレータ本位に追求した高度な安全性や、先進のデジタルメータを採用した操作性など、プレミアム・クラスという領域ですべてに円熟味を増しました。



して登場!

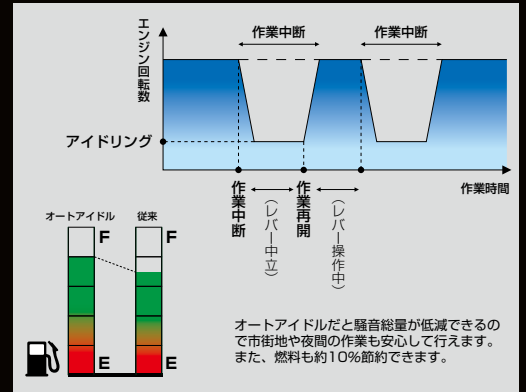
国土交通省排出ガス対策型 建設機械 3次基準値をクリア

クボタの約1世紀にもわたるエンジン製造の経験と技術が生み出したエンジン。コンパクト設計ながら、パワフルな性能を実現。余裕のトルクがもたらす優れたパフォーマンスが作業性向上に大きく貢献します。同時に低燃費、低振動、低騒音と環境への配慮も高次元で両立させました。



オートアイドル

操作レバーを中立に戻すと、4秒後にエンジンはアイドル状態となり、再び操作レバーを動かすと即座に元のエンジン回転数に上昇。これにより、燃料が約10%節約でき、騒音低減にもつながるので市街地や夜間の作業も安心です。



クボタミニバックホー
U-30-6
U-35-6

※掲載の写真はカタログ用にオプションを装着したものを撮影しています。現場を離れる時は作業機を接地してください。

安全、快適、シンプル操作を高次元で

高度な安全性を基本に快適かつ効率的な作業を追求した操作空間は、

オペレータ本位の環境とスマートな操作性を両立しました。

細部にわたる安全設計に守られた機能的なコックピットとなっています。

2柱 TOPS/OPG・4柱 ROPS/OPG 対応キャノピ+シートベルト

オペレータの安全性を追求した TOPS/ROPS/OPG (トップガード レベル I) に対応したキャノピ (シートベルト付) を標準でご用意して安全性をさらに追求。万一の転倒時にオペレータを保護する安全構造を実現。乗降スペースもゆったり設計で、乗り降りも楽々。また、現場での不意の落下物などもガードします。

※ TOPS: Tip-Over Protective Structures

横転時にシートベルトを装着した運転者を保護する構造。
ISO 12117 (JIS A8921) ミニショベル横転時保護構造の試験条件に適合。

※ OPG (トップガード): Operator Protective Guards (トップガード)

落下物から運転者を保護する構造。
ISO 10262 (JIS A8922) トップガード レベル I の試験条件に適合。

※ ROPS: Roll-Over Protective Structures

転倒時にシートベルトを装着した運転者を保護する構造。
ISO 3471 (JIS A8910) 土工機械-転倒時保護構造の試験条件に適合。



前置きデジタルメータ

従来の液晶モニタから、コンソール一体型のデジタルメータに一新。大きな画面で分かりやすくシンプルな表示により見やすさが大幅に向上しました。機体前面配置なので作業中も最小限の視線移動で各種確認が可能。簡単操作で必要な情報を表示でき、機能ボタンを液晶の下に配置し操作性を高めています。

- 1 ユーザー設定
各種項目の呼び出し、設定、確認、変更
- 2 クレーン
クレーンモードへの切り替え(クレーン仕様機)
- 3 アーム制限
アームかき込み制限の設定/解除
(サービスポート仕様機)
- 4 情報 (インフォメーション)
各種情報のお知らせ
- 5 表示切替
各種表示の切り替え



時計表示



クレーン表示



燃料残表示

■各種機能

- 水温計表示
- アワメータ表示
- タコメータ表示
- メンテナンス表示
- ユーザー設定表示
- 警告表示
- キー忘れ表示

運行管理システム

液晶画面で運行管理表示を呼び出すと、機械の稼働日の確認が行え、お客様の機械管理に役立てることができます。



ユーザー設定メニュー画面



日毎の運行管理画面(90日分)

スマートに融合。

簡単操作のダイヤル式アクセル

ダイヤルを回すだけでエンジン回転数の上げ下げが可能。微妙な調整も簡単に行えます。



スイングペダルとサービスポートペダルが分離して、より使いやすくなりました。

シートベルト標準装備で 安全性向上

細部にわたるクボタの安全設計

●全作業機操作ロック

アンロード機構で全作業機の操作ロック機能を装備。

●旋回ネガティブブレーキ

エンジン停止後、自動的に旋回モータにブレーキがかかる安心のシステム。

●走行ネガティブブレーキ

駐車時は自動的に走行モータにブレーキがかかる安心の機構を採用。

●安全レバー&エンジンニュートラルスタート

安全レバーをロックすることで不意の誤操作による作業機、旋回、走行の作動を防止。またレバーがロック状態でなければエンジンが始動しない仕組みとなっています。

●ブーム降下防止

クボタ独自のブーム降下防止装置が、ブームの作業位置を常に保持。

基本性能をくまなく追求したハイパフ

掘る、押す、砕く、吊り上げる。あらゆる動作をより力強くなめらかに。

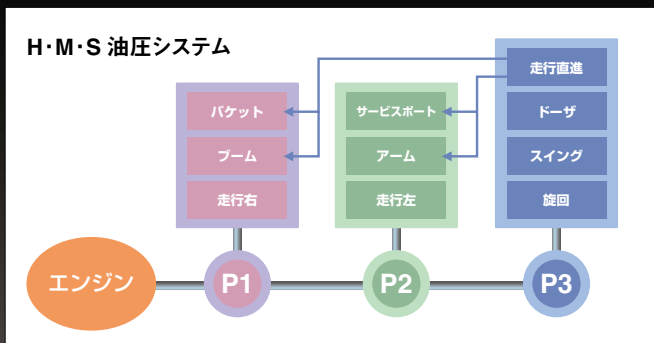
クボタミニバックホー“TOUGH”は従来の基本性能を引き継ぎながら、さらに効率アップを追求。

H・M・S 油圧システムによる作業性高効率化に加えて、

バケット掘削力やブーム吊り上げ力の向上など一層のハイパフォーマンスを実現しました。

H・M・S 油圧システム

ブーム・アーム・旋回にそれぞれ独立したポンプを使用する3ポンプシステムを採用し、制御範囲の広いコントロールバルブ、可変容量ポンプを搭載。滑らかに素早く、力強い作業で、ハードな要求にも高次元でお応えします。



●パワフルな掘削性能

油圧のパワーをフロントに集中し、パワーあふれる掘削力を発揮します。

●走行直進回路搭載

走行時にフロント操作をしても、蛇行や速度変化がなく、安定した直進走行を実現します。

●スムーズな4連動作

3ポンプシステムと油圧システムの最適マッチングにより、バケット・ブーム・アーム・旋回の同時操作がスムーズに行われます。

2パターンマルチ (標準装備)

4パターンマルチ (オプション)

操作パターンを他社方式に切り替えできます。



写真は4パターンマルチ

サードライン (サービスポート仕様機に標準装備)

作動油をコントロールバルブをバイパスして直接タンクへ戻すサードライン。従来の2ウェイ方式と戻り油を直接タンクに戻す1ウェイ方式の切り替えが可能です。

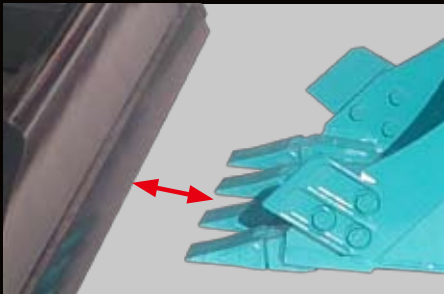


オーマンス。



ドーザ爪先距離

ドーザとバケットの爪先距離を従来よりも短縮し、アスファルト剥離などの作業性が向上しました。



予備電源取出口

自動車と同じシガーライターソケットタイプの12V 予備電源を採用。多彩な用途に役立つ便利な装備です。



ブーム埋込型作業灯

ブーム埋込型で作業灯の損傷を防ぎます。

●バケット幅

U-30-6: 530mm
U-35-6: 600mm

土溜り防止形状 & 底板強化

●ブーム吊り上げ力

U-30-6: 22% UP
U-35-6: 9% UP

●バケット最大掘削力

13% UP

(※従来機比)

アームかき込み制限 (サービスポート仕様機に標準装備)

アタッチメントに応じて、アームのかき込み位置を2モードに切り替え可能。アームのかき込み量を自動制限し、ブレーカ装着時もブームの破損を防止します。ブレーカモードでの最大かき込み位置は任意設定できるので、お手持ちのアタッチメントに応じた設定が自在にできます。また、手元の切り替えボタンで簡単に設定でき、現場でバケット⇄ブレーカを変更した場合も素早く対応できます。



アームかき込み画面

※掲載の写真はカタログ用にオプションを装着したものを撮影しています。現場を離れる時は作業機を接地してください。

優れた整備性と耐久性が提供する

常に最良のコンディションでの作業をサポートするために。

クボタがめざしたのは、スマートな整備性と頼りがいのある耐久性。

迅速かつ確実な点検・整備を見つめた独自の機構や設計が

大きな安心を提供します。

4パターンマルチ
(オプション)

フルオープンボンネット

後部と右サイドのボンネットが工具なしで大きく開くので、エンジン周りや燃料系の日常点検・整備が素早く可能。また、油圧系統の点検・整備箇所を機体の右側に集中配置し、作業効率を飛躍的に向上しています。



サードライン



- | | |
|-------------|------------------|
| 1 エアクリーナ | 4 スタータモータ |
| 2 ウォータセパレータ | 5 クーリングファンガード |
| 3 燃料フィルタ | 6 ファンベルトテンションボルト |

板金化ボンネット

ボンネットの板金化によって強度は大幅に向上し、傷やへこみなどが生じても板金、塗装で補修が可能。修理にかかるランニングコストの大幅な低減に貢献します。

エンジン搭載方向の変更

ボンネット内部の冷却性能を向上しました。



心強い安心性能。

フロントホースカバー

損傷やトラブルを防止する数々の安心仕様

●カバー付防水コネクタ

高水準の防水性能を発揮するカバー付防水コネクタハーネスが、電気系統のトラブルを未然に防ぎます。

●フロントホース内装

内装式とすることにより、作業中のホースの損傷を防止します。

●フロントホースカバー

万一のホースの破裂時に圧油がオペレータにかかるのを防止します。

●分割式ドーザホース

ホースを途中で分割することで、不意の損傷時にも、ホースの整備・交換が容易に行えます。

●Xフレーム + 片山型トラックフレーム採用

クローラの泥はけがよく、土落としや洗車が容易に行えます。

●オートグロー

水温を自動感知し、最適、最短なグロー時間でエンジンを始動可能にします。

●ガラス繊維フィルタ

作動油フィルタに高精度のガラス繊維製の材を使用。ダスト捕獲性能に優れているうえ、変形、損傷も少なく安心です。

●燃料タンク

容量を40ℓから46ℓにアップしました。

※掲載の写真はカタログ用にオプションを装着したものを撮影しています。現場を離れる時は作業機を接地してください。

キャブ仕様機

快適な作業空間

従来よりもひと回り大きくサイズアップしたキャブは、居住性が大幅に向上。ドアサイズを大きくしたゆったり設計の乗降スペースは、乗り降りがよりスムーズになり、操作中の足元の視界も広がりました。明るく快適な空間がオペレータのストレス軽減に貢献します。

ガスアシスト付リンク式フロントガラス

キャブの前面にはリンク式フロントガラスを採用。ガス式シリンダーのアシストにより、開閉はいたってスムーズ。オープン時には外部の音や指示が聞こえやすく、安全性を確保できます。



TOPS/OPG キャノピ・キャブ (標準装備)

TOPS/OPG (トップガード レベル1) に対応したキャノピ・キャブ (シートベルト付) を標準でご用意して安全性をさらに追求。万一の横転時にオペレータを保護する安全構造を実現しています。

- ※ TOPS: Tip-Over Protective Structures
横転時にシートベルトを装着した運転者を保護する構造。
ISO 12117 (JIS A8921) ミニショベル横転時保護構造の試験条件に適合。
- ※ OPG (トップガード): Operator Protective Guards (トップガード) 落下物から運転者を保護する構造。ISO 10262 (JIS A8922) トップガード レベル1の試験条件に適合。

日本語表示・過負荷警報装置付き 移動式クレーン仕様機

法令で定める構造と安全装置の装備はもちろん、油圧の異常低下によるブーム・アーム降下防止装置を装備。クレーンモード時には、エンジン回転数が自動的に吊り作業に適した回転数になります。過負荷時には、警告内容を液晶モニタに日本語で表示。ブザーと警告ランプでも同時に警報するのですばやく対処できます。
※日本クレーン協会が制定した JCA 規格「JCAS2205-98」に適合しています。

安全性を高める 「クレーン+走行」 モードを採用

クレーンモード時には、液晶モニタが定格荷重画面に切替るとともに、走行が一速に固定され、より安全に荷を吊ったまま走行できます。

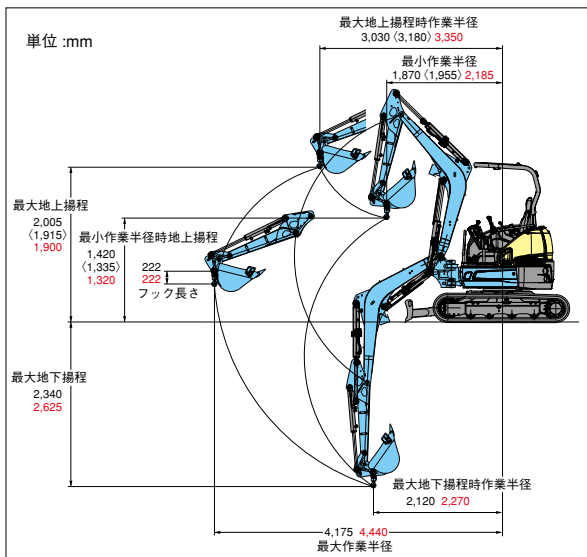


クレーン格納時

クレーン使用時



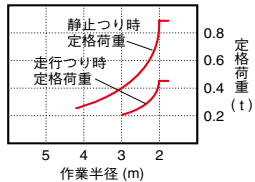
■ 作業範囲図



※黒文字は U-30-6・赤文字は U-35-6。
※〈 〉内はキャブ仕様の値。

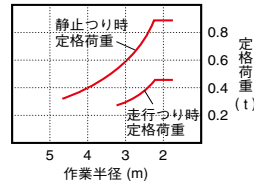
■ 定格荷重表

U-30-6 キャノピ定格荷重 (標準アーム、0.09m²/バケット付)



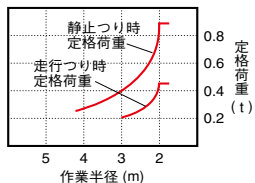
作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
4.1 m	0.24 t	—
4.0 m	0.26 t	—
3.5 m	0.32 t	—
3.0 m	0.40 t	—
2.9 m	0.43 t	0.21 t
2.5 m	0.53 t	0.26 t
2.0 m	0.76 t	0.38 t
1.95 m 以下	0.90 t	0.45 t

U-35-6 定格荷重 (標準アーム、0.11m²/バケット付)



作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
4.4 m	0.32 t	—
4.0 m	0.38 t	—
3.5 m	0.48 t	—
3.1 m	0.56 t	0.28 t
3.0 m	0.58 t	0.29 t
2.5 m	0.76 t	0.36 t
2.2m 以下	0.90 t	0.45 t

U-30-6 キャブ定格荷重 (標準アーム、0.09m²/バケット付)



作業範囲	定格荷重	
	静止時	走行時
4.1 m	0.24 t	—
4.0 m	0.26 t	—
3.5 m	0.32 t	—
3.0 m	0.40 t	—
2.9 m	0.43 t	0.21 t
2.5 m	0.53 t	0.26 t
2.0 m 以下	0.90 t	0.45 t

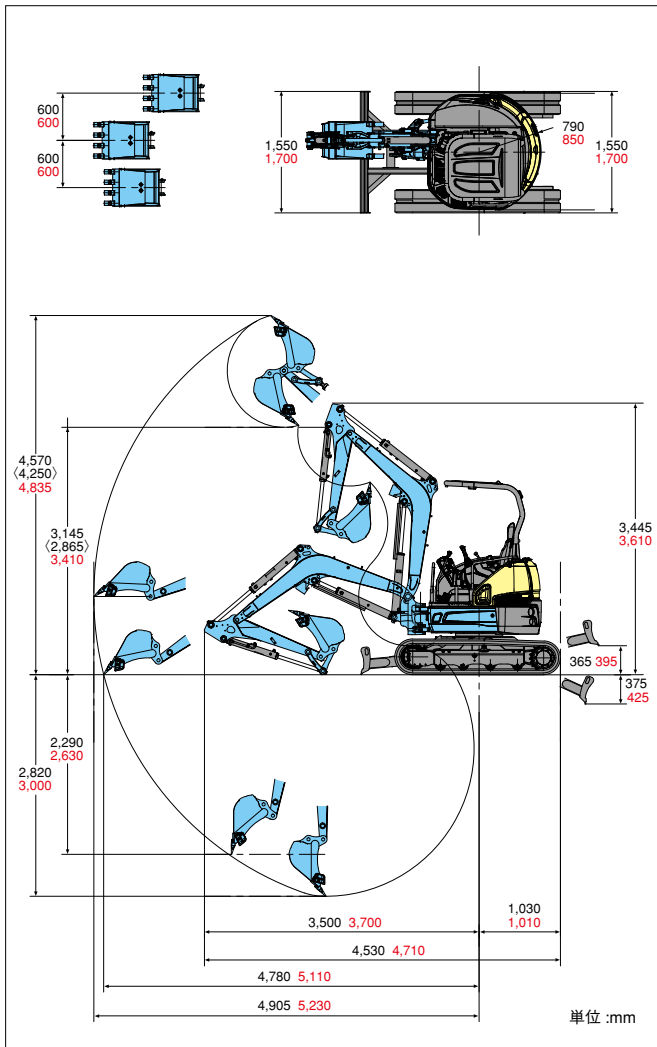
注 1) 静止時定格荷重は、水平堅土上定置荷役における値で、転倒荷重の 78% 以内、および移動式クレーン構造規格で定める前方安定度 1.15 以上です。
注 2) 走行時、つり荷下面高さは、地上 0.3m 以下と定められています。
注 3) 実際につり上げられる荷重は、上表の定格荷重から玉掛けロープ重量を差し引いた値です。

■ 仕様

型式	U-30-6 CR	U-35-6 CR
機械質量	3,020 [3,050] 〈3,210〉 kg	3,420 [3,510] 〈3,620〉 kg
吊上げ荷重	0.9t	0.9t

※ [] 内は 4 ポストキャノピ仕様の値。〈 〉内はキャブ仕様の値。

■ 作業範囲図



※黒文字は U-30-6・赤文字は U-35-6、()内はキャブ仕様・ROPS キャノピ仕様。

■ 仕様

型 式	U-30-6	U-35-6	
バケット容量 (新JIS山積)	0.09m ³	0.11m ³	
標準バケット幅 (サイドカッタ含む/含まず)	530/480mm	600/550mm	
機械質量	2,990[3,020] (3,180)kg	3,390[3,480] (3,590)kg	
機体質量	2,270[2,300] (2,460)kg	2,630 (2,720)kg	
機体寸法 (輸送時)	全長	4,530mm	4,710mm
	全高	2,450[2,455] (2,470)mm	
	全幅	1,550mm	1,700mm
	最低地上高	290mm	
エンジン	エンジン区分	クボタ水冷3気筒立型D1703-IDI	
	形式	D1703-M-E3-BH-8	
	総排気量	1,647cc	
掘削性能	定格出力/回転数 ^{*1)}	18.9kW(25.7PS)/2,200rpm	
	最大掘削高さ	4,570[4,250] (4,250)mm	4,835[4,835] (4,835)mm
	最大ダンプ高さ	3,145[2,865] (2,865)mm	3,410[3,410] (3,410)mm
	最大掘削深さ	2,820mm	3,000mm
	最大垂直掘削深さ	2,290mm	2,630mm
	最大掘削半径	4,905mm	5,230mm
	オフセット量 (右/左)	600mm/600mm	
	最小フロント旋回半径 (スイング時)	2,095(1,690)mm	2,190(1,770)mm
最小後端旋回半径	790mm	850mm	
標準シュー	最大掘削力 (爪元)	30.0kN	
	標準シュー形式	ゴムクローラ	
	シュー幅	300mm	
	クローラ全長	2,100mm	
走行部	タンブラ中心距離	1,665mm	
	クローラ中心距離	1,250mm	1,400mm
	走行速度 (1速/2速)	3.1/4.6km/h	
	登坂能力	30°	
旋回速度	8.8rpm		
排土板	排土板 (幅)	1,550mm	1,700mm
	排土板 (高さ)	343mm	
	リフト量 (GL上/下)	365/375mm	395/425mm
油圧ポンプ形式	可変ポンプ (2×40.7L/min) +ギア (20.9L/min)		
旋回モータ形式	ピストンモータ		
走行モータ形式	ピストンモータ: 2F		
燃料タンク容量	46L		
作動油量	52L(全量)/27L(タンク内)		

*1)出力は、JIS B8003準拠グロス値です。

※ []内は4ポストキャノピ仕様。()内はキャブ仕様。

■ U-30-6/U-35-6アタッチメント&オプション一覧表 ※納期など詳細は販売店にお問い合わせ下さい。

品 名	U-30-6	U-35-6
狭幅バケット	幅330 (280) mm 0.04m ³	幅330 (280) mm 0.04m ³
	幅400 (350) mm 0.06m ³	幅530 (480) mm 0.09m ³
標準バケット	幅530 (480) mm 0.09m ³	幅600 (550) mm 0.11m ³
広幅バケット	幅570 (520) mm 0.10m ³	幅650 (600) mm 0.12m ³
ゴムクローラ	幅300mmエンドレス	幅300mmエンドレス
鉄クローラ	幅300mm	幅300mm

※バケット幅 () はサイドカッタ含まず ※バケット容量は新JIS山積で表示

品 名	仕 様
4パターンマルチ	クボタ (JIS) と日立・コマツ・三菱・神鋼パターンに切替え
サービスポート	各種アタッチメントへ対応 サードライン・アームがき込み制限 標準装備

- ご使用される時は取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用下さい。
- 作業の際には必ずシートベルトを着用して下さい。
- 機体質量 3t 未満の建設機械を運転する場合には、事前に「車両系建設機械運転特別教育」を、3t 以上の場合は「車両系建設機械運転技能講習」を必ず受講して下さい。
- 故障や事故を防ぐ為、機械の定期的な点検を必ず行って下さい。
- 特定自主検査は厚生労働大臣又は労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行なうよう義務づけられています。

株式会社クボタ 建設機械マーケティング部 大阪府大阪市浪速区敷津東1-2-47
株式会社クボタ建機ジャパン 本社 兵庫県尼崎市浜1-1-1 ☎06-6470-6200

URL: <http://www.kubotakenki.co.jp>

北海道営業部	北海道北広島市大曲工業団地3-1	☎011-377-5511
東北営業部	宮城県名取市田高高原182-1	☎022-384-2144
関東第1営業部	東京都中央区京橋2-1-3	☎03-3245-3614
関東第2営業部		
中部営業部	愛知県一宮市観音町1-1	☎0586-73-1235
関西第1営業部	兵庫県伊丹市奥畑5-10	☎072-781-7715
関西第2営業部	大阪府和泉市上代町996-1	☎0725-45-2299
中国営業部	広島県呉市広多賀谷3-4-10	☎0823-72-0233
四国営業部	香川県丸亀市飯山町下法軍寺90	☎0877-98-0277
九州営業部	福岡県大野城市御笠川12-3-1	☎092-503-3802

製品の詳しいご相談は下記までご連絡ください。